

本庁舎・文化施設の現状

施設概要	財務		品質
	資産価値 (固定資産台帳から)	コスト (直近3年間の平均)	不具合等の状況及び 改修等に係る費用の見積額
市役所本庁舎 ・中央町 ・S37 (1962) 年建築 (築56年) ・鉄筋コンクリート造 →H24 (2012) 年に税法上の耐用年数50年が経過 ・H14 (2002) 年に耐震補強工事実施	減価償却の割合 (減価償却累計額÷取得価額) 建物 78.57% 設備 85.73% ※会議棟等比較的新しい周辺付属建物が含まれることや、耐震補強工事の実施等の理由により、建物の減価償却割合の値がやや小さくなっている。	支出内訳 千円 光熱水費 13,263 修繕料 8,534 委託料 35,334 その他 11,974 計 69,105	千円 天井裏改修 200,000 雨樋・側溝改修 57,083 東車庫改築 40,824 施設間内線電話交換設備更新 22,618 トイレ汚水管更新 9,881 空調設備更新 57,083 駐輪場改築 11,110 非常用自家発電機更新 54,100 電話設備更新 35,878 計 488,577
プラザおおり ・中央町 ・S58 (1983) 年建築 (築35年) ・鉄筋コンクリート造 →2033年 (15年後) に税法上の耐用年数50年経過 ・ホール：664席 ・舞台面積：335.3㎡	減価償却の割合 (減価償却累計額÷取得価額) 建物 75.46% 設備 97.68% ※設備は耐用年数が10～15年程度と短いものの、建築当時から引き続き使用されているものが多数を占めることから、減価償却割合の値が大きくなっている。	支出内訳 千円 指定管理料 62,875 修繕料 3,091 委託料 2,797 工事請負費 13,763 その他 2,806 計 85,332	千円 文化施設総合診断 8,100 空調設備改修 (東棟) 78,240 2階・3階女子トイレ改修 5,000 ダンパー改修 1,030 舞台照明設備改修 (1期) 166,320 外壁補修 (北、西面) 6,215 舞台照明設備改修 (2期) 143,320 舞台音響設備改修 (調整卓) 310,640 舞台音響設備改修 (システム) 127,330 高圧トランス改修 15,000 吊りもの設備改修 (電動化) 75,000 計 936,195 ※ホール天井改修は含まれない。
夢づくり会館 ・島 (金谷) ・H4 (1992) 年建築 (築26年) ・鉄筋コンクリート一部鉄骨鉄筋コンクリート一部鉄骨造 →2042年 (24年後) に税法上の耐用年数50年が経過 ・ホール：583席 (収納可能) ・舞台面積：160.4㎡ ・「舞台のみ」の区分利用が可能	減価償却の割合 (減価償却累計額÷取得価額) 建物 50.60% 設備 54.77% ※建築時に設置した設備は全て耐用年数を超えているが、取得価額不明のため、設備の減価償却割合は更新があった設備のみで算出している。 ※除却損の発生等を考慮すれば、引き続き使用することが望ましい。	支出内訳 千円 指定管理料 31,976 修繕料 1,600 委託料 676 工事請負費 536 その他 6,856 計 41,644	千円 文化施設総合診断 4,700 外壁補修 4,000 舞台吊もの設備改修 (幕類) 10,960 舞台吊もの設備改修 (駆動) 5,840 舞台音響設備改修 (スピーカー) 27,000 舞台音響設備改修 (調整卓) 39,960 舞台照明設備改修 83,580 計 176,040
チャリム21 ・川根町家山 ・H6 (1994) 年建築 (築24年) ・鉄骨鉄筋コンクリート造 →2044年 (26年後) に税法上の耐用年数50年が経過 ・ホール：704席 (収納可能) ・「舞台のみ」の区分利用が可能	減価償却の割合 (減価償却累計額÷取得価額) 建物 48.40% 設備 34.97% ※建築時に設置した設備は全て耐用年数を超えているが、取得価額不明のため、設備の減価償却割合は更新があった設備のみで算出している。 ※除却損の発生等を考慮すれば、引き続き使用することが望ましい。	支出内訳 千円 指定管理料 35,832 修繕料 245 委託料 547 工事請負費 2,708 その他 16 計 39,348	千円 文化施設総合診断 4,000 外壁補修 4,000 舞台音響設備改修 (調整卓等取替) 24,550 ガラス飛散防止改修 4,780 舞台音響設備改修 (アンプ等取替) 24,550 舞台照明設備改修 (スピーカー等取替) 27,230 防犯設備改修 (防犯カメラ取替) 2,100 舞台照明設備改修工事 (調整盤等取替) 57,300 計 148,510